

宇北高
図書館だより

第 32 号
宇北高 発行
図書館 印刷
印 刷 所
株式会社 印刷
松井 株式会社

昔の名作を振り返る

北高図書館委員長

皆さん、昨年選ばれた一年を象徴する「漢字」を覚えて

「温故知新（故きを温ね新しきを知る）」という故事成語をご存じのことと思いま

ますか。金環日食、ロンドンオリンピックでの日本選手団のメダルラッシュや東京スカイツリーの開業など多くの

新しい意味や価値を再発見する。昔の事柄の研究を通して、

金字塔が打ち立てられたことを背景に「金」が選ばれました。この漢字は、2000年

よく先を見据えて行動しなさいと言われますが、昔あった

にも選ばれていて実に二回目

の選考でした。ロンドンオリンピックや東京スカイツリー

について振り返ると、過去との対比が用いられていると感

じました。東京タワーとの比較やテレビなどのメディアを

通して、「〳〵以来の×××」と表現されることが多かったです。

今、近年の子供たちの過去に起こった出来事に対する、

このことを受けて、今回の

イマジネーションが低下しつつあると言われています。過去に思いを馳せるためにも、昔の本を読んでみるということとは重要な取り組みだと思います。

皆さんも昔の名作に目を向けてみませんか。書店に行くと、現代風に表紙絵が描かれていて、手に取りやすくなっています。この図書館だよりを機に、皆さんに昔の名作に対する興味や関心を高めていた

けるならば、嬉しく思います。以下、図書委員会広報係が紹介文を書きました。

老人と海

ヘミングウェイ(著)

福田恒存訳 新潮社



年老いても夢を追いつけることは、十代の青春を思い起こさせる気がします。

この本では、一人の老人と少年の海に懸ける想いが描かれています。貧しくありなが

らも、少年の老人に対する気遣いには、心を動かされます。皮膚がんと抱えているかのような老翁が漁に出られるかと思われたら安静にしているのが一番だ、と答える人は多い

ことでしょうか。でも、この作中の老人は違います。不屈の心でロマンを追いつめていく姿は、圧巻です。皆さんも、この本を手にして、夢や目標に前向きに立ち向かってほしいと思います。

著者紹介

アメリカの小説家、「失われた世代」に属し、ハードボイルド文学の先駆者。

小説「日はまた昇る」「武器よさらば」「誰がために鐘は鳴る」「老人と海」等。ノーベル文学賞受賞。

(1899～1961没)

チボー家の人々

ロジェ・マルタン・デュ・ガール(著)

山内義雄訳 白水社



この物語は、ジャック・チボーとダニエル・ドウ・フォンタナを中心展開している。二人が関わり合うことは、家柄や宗教の関係などで、大人たちから見れば罰すべきことだった。しかし、二人はひそかに会い、文通し、しいには二人で家出する。

この作品は、二人の少年の視点で語られる時は、十代らしい情熱や勢いを感じさせ、周囲の大人たちの視点で語られる時は、大人ゆえに、また子供の親であるゆえに、感じる不安や、不安ゆえの憤りを

見事に表現することができていると感じた。登場人物の心情が非常に伝わりやすい。

チボー家の人々は、二人が周囲に流されず、己を見失わず、固い友情を見せる作品である。

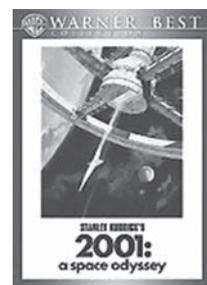
著者紹介

フランスの作家、大河小説「チボー家の生涯」などノーベル賞受賞。(1881～1958没)

「チボー家の生涯」などノーベル賞受賞。(1881～1958没)

2001年宇宙の旅

アーサー・C・クラーク(著) 伊藤典夫訳 早川書房



「2001年宇宙の旅」と言えば、SF映画好きの方なら知っているだろう。古典SF映画史上屈指の名作である。今回紹介するのは、その小説版である。映画と多少異なる点はあるけど、名作であることには変わりはない。

この「2001年宇宙の旅」は、ヒトザル(所謂原始人)が、謎の黒いモノリスによって知識を得、発展していくことから始まる。それから数

十世紀後、黒いモノリスが月から発掘され、科学者フロイド博士が月に呼び出される。

調査中、しばらくぶりに太陽光を浴びたモノリスは強烈な信号を木星へ向けて発し、その18ヵ月後、宇宙船ディスカバリー号は調査のため木星に向かう。

宇宙船に搭乗した5名

の

の

ち、宇宙飛行士ポーマンとプー

ル(ポーマンとプール以外の3名は出発前から人工冬眠中)の宇宙船内のやりとりや出来事、宇宙船に搭載された人工知能HAL9000との会話などが描写されたのち、HAL9000が暴走。船外活動中のプールの宇宙服を破壊し、宇宙に放り投げ、人工冬眠中の3人は生命維持装置を切られてしまう。生き残ったポーマンは、必死の思いでHAL9000の思考部を停止させ、ひとりで探査を続行し、木星の衛星軌道上で巨大なモノリスと遭遇し、そして…。

本来なら要約なしで語りたいのだが、それには余白が足りないため、このような拙い要約になってしまったことをお詫びする。ただ、一度読み始めるとそれこそブラックホールのように吸い込まれていく作品なので、是非お勧めしたい。映画版や後々の作品(『2010年宇宙の旅』『2061年宇宙の旅』『3001年終局への旅』)も実に面白いので、読んでいただけると幸いです。

著者紹介

SF作家。ロンドン大学キングズ・カレッジで学び、科学の研究をしていたが、小説に転じる。多作の作家で、遠近の未来の探究及び宇宙の中で人間が占める位置が作品となっている第一作は「宇宙の序曲」(1951)であり、「宇宙のランデブー」(1973)「楽園の泉」(1979)などSFの分野で最良の作品を執筆するかたわら、スタンリー・キューブリック監督で大成功を収めた映画「2001年宇宙の旅」(1968)でその名は知られるようになる。(1917~2008没)

若きウエルテルの悩み

ゲーテ(著) 高橋義孝(訳) 岩波文庫(改版)



遂げられぬ恋であると知りながら、婚約をしている女性に思いを募らせる純粹無垢な青年、ウエルテルの苦悩を

綴った作品です。主題たるウ

エルテルの絶望的といえる失恋の過程はもちろんのことながら、雄大な自然への飽くなき讃歌やその豊かな表現と洗練された美しい筆致には刮目せざるを得ません。普段何気なく見逃してしまう、身の回りの小さな自然の美しさを何の飾り気もなく、高らかに歌い上げ、惜しみなく賞讃を贈り、そのことこそが至上の幸福である。そう主張する彼は、教養豊かで、機知に富み特権階級にありながらも人を平等に慈しみ、自然と芸術を愛する一人の青年であるのです。しかし、彼の味わう恋の苦しみによって、胸を高鳴らせ、締め付け焦がし、その苦悩の余り悲しい終劇を迎えることになりま。壮絶とも言える最期は自己愛の傲慢さ、無垢さ、狂おしさ全てを体現していると言えるでしょう。身を焦がした激情、叶わぬものへの苦悩、その末に彼の選ぶ生き様は賛否両論必至でした。漱石の「こころ」を想起させ、考えさせられるこの一冊、オススメです。

著者紹介

ドイツの詩人、作家、劇作家、青年期の抒情詩や戯曲「ゲッツ」書簡体小説「若きウエルテルの悩み」で疾風怒濤期の代表者となる。ワイマール公国での政治家生活のかたわら、イタリアで美術を研究以後古典主義に転じ、シラーと親交を結び、自然科学の諸分野でも研究の成果を上げた。戯曲「エグモント」「ファウスト」小説「ウイヘルム・マイスター」「親和力」叙事詩「ライネ狐」「ヘルマンとドロテア」自伝「詩と真実」「イタリア紀行」詩集「西東詩篇」など(1749~1832没)

坊っちゃん

夏目漱石(著) 新潮文庫



「坊っちゃん」は一九〇六年に刊行された夏目漱石の代表的な作品の一つです。主なあらすじは、坊っちゃんは四

国の旧制学校の数学教師として赴任したが、天麩羅蕎麦を

四杯食べたなどとして生徒に冷やかされたり、嫌がらせをされたり、先生同士で対立したりと、現代の学校でもありそうな場面が書かれています。この本を読んで私は、坊っちゃんの行いについて同感しました。特に、なぜ教師は贅沢品を食べるのを控えなければいけないのか、という場面で教師であろうと、贅沢品を食べるのは自由だと思ってしまうのが私の意見です。逆にこの場面で反対の意見を持つ人もいると思います。ぜひ、読んでみてください。

こころ

夏目漱石(著) 新潮文庫



この本は、夏目漱石が発表した著作の中でも非常に有名なもので、「彼岸過迄」「行人」と共に後期三部作といわれて

います。内容は、「先生と私」、「先生と両親」、「先生と遺書」の三部から成っており、最初の二部は主人公でもある「私」が、最後の一部は、「先生」が語り手となっています。

学生であった「私」は、旅行先の鎌倉で「先生」と出会い、東京に戻った後も交流を深めていきます。「先生」が発する謎めいた、教訓めいた言葉に惹きつけられた「私」は、「先生」に過去を打ち明けられるように迫ります。「先生」は、戸惑いながらも「私」に自分の過去を打ち明けることを約束しました。しかし、直接打ち明けることはなく、「遺書」という形になってしまいました。そこには、先生の壮絶な過去―学生時代に信頼していた親族に欺かれたことや、自分が親友であるKを欺いてしまったことなどが書かれています。昔の文学作品は現代作品と比べて読みづらいイメージがあると思いますが、この作品は非常に読みやすく、内容も理解しやすいです。恋の三角関係は、現代に

蜘蛛の糸

芥川龍之介(著)

岩波書店



も通じるものがあるのではないのでしょうか。この作品には、「先生」と先生の友人である「K」、下宿先のお嬢さんとの切ない恋の三角関係が巧妙に描かれています。「ころ」は教科書で取り上げられることが多いですが、その内容はほんの一部です。図書館に足を運んだ際には、是非この本を手にとって。最初から読んでみてください。

著者紹介

明治大正時代の小説家、英文学者。名は金之助、江戸牛込生まれ。東大卒、五高教授。1900年(M33年)イギリスに留学。帰国後東大講師のち朝日新聞社に入社。05年「吾輩は猫である」次いで「倫敦塔」を出して文壇での地位を確立。他に「坊っちゃん」「草枕」「虞美人草」「三四郎」「それから」「門」「彼岸過迄」「行人」「こころ」「道草」「明暗」など(1867~1916没)

藪の中

芥川龍之介(著)

講談社



この話は、紙芝居や絵本で、誰もが一度は聞いたか読んだことのある話だと思えます。また、小説のモチーフとなっているのは「エゴイズム」、日本語に訳すと「利己心」です。自分だけがよければそれでいいというような考え方のことを言います。その考え方のせいで、カンダタという男は蜘蛛の糸が切れ、地獄に落ちてしまいます。

誰もが持っているエゴイズムを、天国と地獄という非現実的と思われる場面で描いているとおもしろい物語です。

トロッコ

芥川龍之介(著)

偕成社



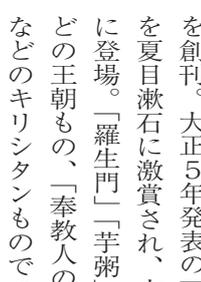
藪の中で発見されたある男の死体を巡り、死体の発見者、殺された男の妻、殺される直前に夫婦に出会っている盗賊、その他少なくともかわりのある人物の告白のみで描かれた小説です。

様々な人物に視点を交え、男の殺された状況が徐々に判ってゆくのではなく、むしろつじつまが合わなくなっていくのが面白いです。全てが矛盾ではなく、ある人のある部分の証言は合致していたりします。人は誰しも真実の中に嘘を入れたり、その逆もまたある、といった人間の本質が垣間見える気がする作品です。

人間失格

太宰治(著)

ポプラ社



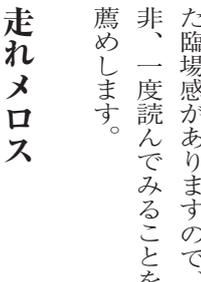
川家の養子となる。東京帝大在学中、久米正雄、菊池寛らと第3次、第4次「新思潮」を創刊。大正5年発表の「鼻」を夏目漱石に激賞され、文壇に登場。「羅生門」「芋粥」などの王朝もの、「奉教人の死」などのキリシタンものでの新技巧派の代表作家となる。他に「或阿呆の一生」「歯車」など。その名を記念して芥川賞が設けられた。東京都出身。(1892~1927没)

読んで見ると、とても表現が奥深く、理解に苦しむところもありました。でも、その男の生まれてから一生涯のひねくれた話が読んでいるうちに面白く感じられ、話の中に引き込まれていきました。「人間失格」は、映画化されたことでも有名になり、観た人もいるのではないかと思いますが、原作には映画では感じることできないまた違った臨場感がありますので、是非、一度読んでみることをお勧めします。

走れメロス

太宰治(著)

新潮社



この作品は、太宰治が書いた、教科書にものっている有名な文学作品です。僕がこの本を紹介する理由は、短くても漫画を読んでいるかのように読み終わり、そこに友との友情や人を信頼することの難しさが書かれているからです。

しかも、メロスが人間的に弱い部分も見せながら、いくつもの困難を乗り越えて、友のために走る姿はとても感動します。王の信じたくても信じられない心とメロスの何でも信じてしまう心は一見対極

著者紹介

大正時代の小説家。明治25年3月1日生まれ、芥川比呂志、也寸志の父、母の実家芥

であるが、実はつながっているのかと思いました。

僕は、最初メロスのほうが正しいと思っていたけれど、王の気持ちも分かるようになり人間にはどちらの心もあり、どちらが正しいとも言えないと思いました。このような人間の心が考えられる作品です。

著者紹介

昭和時代の小説家。明治42年6月19日生まれ、井伏鱒二に師事。左翼活動での挫折のあと、「海豹」、「日本浪漫派」に作品を発表、昭和10年「逆行」が芥川賞候補となる、「戦後は、無頼派と呼ばれ、「ヴィヨンの妻」、「斜陽」などで流行作家となる。青森県出身。作品はほかに「走れメロス」、「人間失格」など。(1909〜1948没)

星の王子さま

サン・ドクジュペリ、アントワーヌ・ド(著)

管啓次郎訳 角川書店



「おとなだつて、はじめはみんな子どもだったのだから。(でもそれを忘れずにいる人は、ほとんどいない。)」

これは、単独飛行をした際、サハラ砂漠に不時着した「僕」と、一軒の家より少し大きいほどの星から来た「王子さま」の物語です。王子さまは僕に自分の星の話や、地球に辿り着く前にいくつか訪れた他の小惑星のへんてこな大人たちの話をしてくれます。あなたには今、心から話ができる人はいいますか。「心で見えなくちゃ、ものごとはよく見えないうつことさ、目に見えないんだよ。」この本を読むと、成長していくことで忘れていた何か大切なものを教えられているような気がします。何か忘れてしまっていることは

ないでしょうか。ぜひ、この本を読んでみてください。大切なものが見つかるかもしれません。

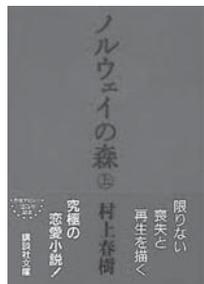
著者紹介

飛行士、小説家、リヨン生まれ。民間飛行士また従軍飛行士で、「英雄的行動」という彼の哲学は「夜間飛行」(1931)などの小説に見られる。また世評の高い大人向けの童話「星の王子さま」(1943)でも知られている(1900〜1944没)。

ノルウェイの森

村上春樹(著)

講談社文庫



この物語は、三十七歳となった僕(ワタナベトオル)の乗った飛行機が、ハンブルク空港に到着する場面から始まる。その飛行機のスピーカーからビートルズの「ノルウェイの森」が流れ始める。自殺した親友のキズキ、その

恋人の直子、大学の同級生の緑など、もうすぐ、二十歳になろうとする秋の出来事を思い出し、僕(トオル)は激しく混乱していた。この本は上

下に分かれている本で、上の最初には僕と直子との出来事の回想シーンが書かれている。亡くなった親友の恋人の直子と僕の間には、どうしても埋められない溝があった。また、大学で仲良くなった緑という直子と別の女性とのかわりの中で「生と死」について考え成長していくストーリーです。ぜひ読んでみてください。

著者紹介

昭和後期―平成時代の小説家。昭和24年1月12日生まれ、54年「風の歌を聴け」で群像新人文学賞。「羊をめぐる冒険」(57年野間文芸新人賞)など独特の喪失感のたどる作品をつぎつぎに発表。62年刊の「ノルウェイの森」は空前のベストセラーとなった。平成8年「ねじまき鳥クロニクル」で読売文芸賞。9年「アンダーグラウンド」12年「神の子どもたちはみな踊る」を刊

行。現代アメリカ文学の翻訳も多数ある。京都出身。早大卒。(1949〜)

図書館の窓から

『歌を読む詩集 金の星社』

芸術科 関 奨人先生 (特別寄稿)

この本のお薦めについて二点お話しします。一つめは、この本の核となる歌詞です。歌詞の歴史を遡ること何千年。一説では、キリスト教の「グレゴリア聖歌」が歌詞付きの歌の始まりと言われています。この歌の内容は祈りの歌として歌われています。

気の遠くなるようなお話ですが、それを始めに古代から少しずつ口ずさまれ形成されてゆき、人は歌詞の中に、心を宿してきました。それらは今日まで少しずつ濾過されたものが世に送られてきたのです。さて、この本にある歌詞を

読んでみると、人々の自由があり、市井の人々が経験する出会い、別れ、喜び、悲しみ、愛情、友情といった様々な描写が内包されています。

それらの言葉は、小説や評論と違い短文であるため、ストリートな「想い」と「意味」が込められています。そして、何よりも日本語を大切にしている日本人の「心」が宿っています。歌詞だけに限らず、人の手で生み出された作業は、命を削る作業というのは過剰かもしれませんが、その中で生み出された日本語だからこそ私達は、それに共感を覚え、パワーをもらい、心を潤す滴となつているのだと思います。

本質はつまるところ「人が生きてゆくことの強い肯定」なのだと思っています。この本には一つも妥協をしていません。二つめは、学べる教材として活用できます。分り易く、解釈・物語・鑑賞・演習問題の四つの観点から歌詞を読むことができます。邦楽編と洋楽編があります。ご拝読下さい。

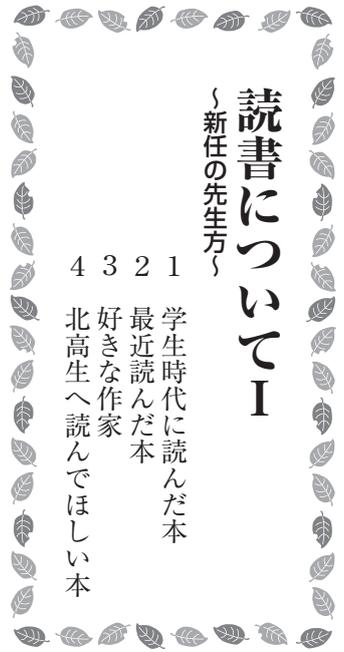
まずは、手に取り優しく言葉を汲んでみてください。心に響く歌詞があるはずですよ。この本が皆さんの一助となりますように。

まず、手に取り優しく言葉を汲んでみてください。心に響く歌詞があるはずですよ。この本が皆さんの一助となりますように。

読書についてI

～新任の先生方～

- 1 学生時代に読んだ本
- 2 最近読んだ本
- 3 好きな作家
- 4 北高生へ読んでほしい本



永山 一夫 (教頭)

1 作家ごとに読破していくタイプでした。日本文学では夏目漱石、芥川龍之介、外国文学ではヘルマン・ヘッセ、歴史小説では山岡荘八、吉川英治、司馬遼太郎、推理小説ではエラリー・クイーン、経済小説では城山三郎といった具合です。

4 色々ありますが、『豊かさとは何か』『豊かさの条件』を挙げておきたいと思います。日本は豊かさへの道を間違えたのではないかと考える著者が、真に豊かな社会とは何か、それを作るにはどうすればよいかのヒントを与えてくれる本です。

2 『獄中書簡』

金大中 (著)

政治家なので人物評価は意見の分かれるところですが、氏の生き方に対する真摯な姿勢には教えられるところが大かと思えます。

3 梅原猛、塩野七生。

梅原猛は『神々の流竄』、塩野七生は『ローマ人の物語』から入りました。

3 宮脇俊三。

特に理由はなく、読み直した本です。

4 色々とありますが、『豊かさとは何か』『豊かさの条件』を挙げておきたいと思いま

暉峻淑子 (著)

す。日本は豊かさへの道を間違えたのではないかと考える著者が、真に豊かな社会とは

田村 静香 (芸術科)

1 高校三年生の時に、大学受験のために『天声人語』を読んだことを覚えていました。大学では音楽関係の本を読んでいます。

2 『さよならドビュッシー』

中山七里 (著)

タイトルに惹かれて読みました。

3 有川浩、宮部みゆき

4 『船に乗れ!』

藤谷 治 (著)

『博士の愛した数式』

小川洋子 (著)

どちらもオススメです。



星野廣之 (地歴公民科)

1 『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド(上)(下)』 村上春樹 (著)

『夜は短し歩けよ乙女』 森見登美彦 (著)

大学四年間でとてもたくさん本を読みましたが、特に印象深い作品としてこの二作を挙げます。「学生時代に読んだ本」ということですが、

自分は去年まで大学生でしたので、ついこないだの話になります。文学部に在籍していたということもあってか(あまり関係ないかもしれませんが)自分の周りには本が好き

な人間がたくさんいて、本を持ち寄って友人の家に集まり、よく「輪読会」という

名の飲み会)を開いていました。今思えば、ストイックに本を読み耽っていましたね。

2 『弱くても勝てます』

開成高校野球部のセオリー』

高橋秀実 (著)

開成高校は、毎年二百人近くが東京大学に合格するという日本一の進学校であり、野球部は勉学に秀でていただけ

でなく、毎年、東京大会で勝ち進みます。そんな「文武両道」の開成高校野球部の秘密を探ったノンフィクションです。「ノンフィクション」と聞くと堅いイメージかもしれませんが、文体はすごくポップで、読んでいて思わず笑みがこぼれました。

3 村上春樹、森見登美彦

「好きな作家」は何人もいますが、この二人を挙げたいと思います。村上春樹は、独特の世界観が好きです。書いてあることがやたらカッコイイ。森見登美彦は、京都を舞台にしている作品が多く、かつ、主人公が大学生であることも多いので、京都で大学四年間を過ごした自分にとって

は、作品がすごく身近に感じられて好きです。

4 『山椒魚』 井伏鱒二 (著)

『モモ』

ミヒヤエル・エンデ (著)

『グミチヨロイト・パイン』

大槻ケンヂ (著)

の三作です。いろいろな悩みを抱えていたり、いなかったりする高校生にこそ読んでほしい作品です。どの作品も

大きく、心に浸透してきます。きっと、「今という瞬間は人生において二度とないものなんだ」ということや「三年しかない高校生活をいかに過ごすべきか」ということを考えさせられると思います。ぜひ読んでみてください。

1 『赤と黒』スタンダール (著)

『ゴリオ爺さん』

バルザック (著)

など。大学でフランス文学を学んでいたのですが、フランスの文学作品をいくつか読みました。

2 『アンドロイドは電気羊の夢を見るか?』

フリップ・K・ディック (著)

第三次世界大戦後のサンフランシスコを舞台とした架空の物語です。タイトルに惹か



須藤亜希子 (英語科)

1 『赤と黒』スタンダール (著)

『ゴリオ爺さん』

バルザック (著)

など。大学でフランス文学

を学んでいたのですが、フランス

の文学作品をいくつか読みま

した。

2 『アンドロイドは電気羊

の夢を見るか?』

フリップ・K・ディック (著)

第三次世界大戦後のサンフ

ランシスコを舞台とした架空

の物語です。タイトルに惹か

れて読んだ本ですが、「人間とは何か」を考えさせられる作品でした。

3 特にいいません。
4 『きまぐれロボット』

星新一(著)

低年齢層向けの本ではありませんが、一つ一つに何らかの教訓を含んだショートショートです。よく読んで面白いため、勉強の合間の息抜きにお薦めです。



アン・アニータ(英語科)

Anita's Book

recommendations!

① Currently reading
World War Z-By Max Brooks

It is a fictional book written in an interview style about the lives of people around the world after a large zombie break out/war

② Favourite Book

The Lord of the Rings

J.R.R.Tolkien

it is a fictional fantasy novel about a great journey for a Hobbit called Frodo Baggins who must destroy an evil ring and save the world. It is my favourite book!

③ Recommended book

The Hobbit-J.R.R.Tolkien

it is the story that takes place before The Lord of the Rings, about a journey of a Hobbit who helps Dwarves reclaim their home from a dragon.

④ Favourite book in High School/College

High Fidelity -Nick Hornby

This book is about a breakup between a couple and a love for music.

I liked this as it contained things I was interested in when I was 17



土田 薫(国語科)

二(本校図書館で借りて読んだ主なもの。)

1 『蝸ノ記』 葉室 麟(著)

2 『銀しゃり』山本一力(著)

3 『木暮荘物語』

三浦しをん(著)

4 『舟を編む』

三浦しをん(著)

5 『鍵のない夢を見る』

辻村深月(著)

6 『水底フェスタ』

辻村深月(著)

7 『月の恋人』道尾秀介(著)

8 『人質の朗読会』

小川洋子(著)

1,2は時代小説ファン向け、特に1は、限られた生涯を、人はいかに生きるべきかに、示唆に富む感動と涙のドラマ。一押し。4は「国語辞書」編集の裏側と編集者の奮闘振りが実に面白い。
三 藤沢周平(時代小説の第一人者)『蝉しぐれ』、『海鳴り』、『橋ものがたり』、『用心棒日月抄』、『三屋清左衛門残日録』などが好きです。藤沢氏の作品の読後は、いつもほのぼのとした、何とも堪らない快感

が味わえます。「藤沢周平全集」全23巻(文芸春秋)

・本校図書館は、第一〜三巻、第九〜十巻があります。

松本 弘之(数学科)

1 『氷点』三浦綾子(著)

『白い巨塔』山崎豊子(著)

2 『下町ロケット』

『空飛ぶタイヤ』

池井戸 潤(著)

3 堂場瞬一、今野 敏、南

木佳士、宮本 輝

4 箱根駅伝が好きの人へ

『風が強く吹いている』

三浦しをん(著)

『チーム』

堂場 瞬一(著)

お薦めします。

野村貴彬(保健体育科)

1 高校時代は、勉強のために

太宰治や井伏鱒二の本を読

みました。

2 流通ジャーナリストの金子

哲雄さんの『ぼくの死に

方エンディングダイアリー

500日』という本を読みま

した。肺カルチノイドを宣告

され、死と真正面から向き合

い、人生の終わり方をプロ

デュースする姿が描かれた作品です。最後まで人を思いやる金子さんの姿に涙しました。何気なく手にとった一冊でしたが、金子さんの思いが詰まった最高の一冊でした。

3 特にいいませんが、スポーツ選手が書いたエッセイが好きでよく読んでいます。

4 これといった本はありませんが、勉強の合間に小説を読んで気分転換してみてもどうでしょうか。マンガも良いと思います。

豊田真之(公仕)

1 高校生のときに『ハリー・ポッター』シリーズをよく読んでいました。

2 『謎解きはディナーのあとで』東川篤哉(著)

3 特にありません。

4 一冊でも多く本を読み

図書館へ足を運んでください。本からいろいろなことを学んでいってほしいと思います。

山本幸司(司書)

1 『イソップ寓話』。「グリム童話」など。

2 『伊豆の踊子』

川端康成(著)

3 『ツナグ』 辻村深月(著)

映画も視聴し涙しました。

4 『生きてるだけでなぜ悪い?』中島義道(著)

この本で、「人生で本当に必要なこと」は何なのかじっくり読んで感じてほしいと思います。



大島澄夫(事務長)

1 多分、学生時代は推理小説を読んでいたのでと思

います。

2 最近、目が疲れて小さい

字は・・・『進撃の巨人』の

第九巻まで読みました。

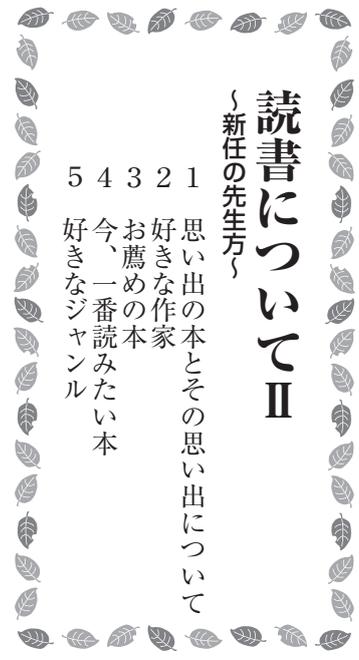
3 特にいいません。

4 様々なジャンルの本を読

読書についてII

～新任の先生方～

- 1 思い出の本とその思い出について
- 2 好きな作家
- 3 お薦めの本
- 4 今、一番読みたい本
- 5 好きなジャンル



岩井謙治(地歴公民科)

1 『メイドインジャパン』

盛田昭夫氏(著)

(ソニー創業者の一人)

『大国の興亡』

P・ケネディ(著)

『マンガ日本経済入門』

石ノ森章太郎(著)

高校生になってすぐに読んだ3冊で印象深いです。

家の本棚で『項羽と劉邦』

を見つけ、三国志の話かと思っ

て読んでいたのが、司馬遼太郎との

出会いでした。高一から高二に

かけては、司馬さんの『龍馬がゆく』、『明治という

国家』、『この国のかたち』

を読みました。歴史小説に興味

を持ち、『蒼き狼』井上靖(著)、

『鼠』城山三郎(著)、『ジュセフ・フーシェ』ツヴァ

イク(著)を読んだことを思い出します。

高二の時に、石橋湛山を知

り、彼の評論集を読みました。

そこから経済に関心を広げ、

『諸国民の富』アダム・スミス(著)を

何度も挫折しながら大学2年生の時

まで読んでいました。思い返してみたら、

大好きな本、印象深い本です。

糟谷 勇(保健体育科)

2 『洪水はわが魂に及び』

大江健三郎(著)

大学時代に読んで、すごく

感銘を受けました。まさか、この人がノー

ベル文学賞を受賞するとは思いませんでした。

増淵知寛(理科)

1 『沈黙の春』

レイチェル・カーソン(著)

DDTなどの農薬による環

境破壊の重要性を訴えた本。

現在の評価は様々であるが、

農薬は人間の生存にとって必

要なものであるという当時の

社会の考えの中で、行き過ぎ

れば生態系を決定的に破壊し

てしまうという指摘を一人で

行い、そのために迫害まで受

けた。

2 特にありません。

3 『奪われし未来』

シーア・コルボーン(著)他

人間が有益・便利として

作ったケミカルの無意識な使

用・放出が内分泌攪乱性とい

う環境破壊を生物にもたらし

た。

カーソンとコルボーン共に

女性だ。その観察眼の鋭さと

系統的な調査に感心する。

4 南方熊楠に関する本で

す。

5 自然科学



年間多読者ベスト10

H25. 1月現在

1位	1-4	245冊	6位	1-3	76冊
2位	1-6	120冊	7位	2-1	74冊
3位	3-7	90冊	8位	3-2	70冊
3位	1-7	90冊	9位	1-6	67冊
5位	2-3	85冊	10位	2-7	66冊

《コメントをいただきました。ありがとうございます。なお 順不同です。》

- 私を本にのめり込ませたのは有川浩先生、一度ハマるとやめられないのが読書でして、今ではすっかり雑食です。
あなたのお気に入りの本も図書室に眠っているかも?
- 次は1位目指して、みなさんも一緒にLet's ゴースルー♪
小一で読んだのは「かいけつゾロリ」こんなに面白いものを読めるのは特別な存在だと思いました。
- 満足。
- 図書室にはいろんなジャンルの本があるので利用してください。
- 気がついたらこんなに本を読んでいたなんて自分でも驚きました、本を読むのは楽しいですよ。
- ベストテンに入れて嬉しい(三人)
- 次は100冊越えを目標に沢山読みたい。
- 本っていいよね!
- アルファポリスの本がおすすめ。主にファンタジーの本が多いです。

編集後記



2年 図書委員

いただきました。

この図書館だよりの作成に携わり、とても充実している内容だと自負しています。昔の名作を振り返る、というテーマだけあって紹介したい本が幾つもありました。井伏鱒二の「山椒魚」や、北杜夫の「とくとるマンボウ航海記」なども、是非手に取ってほしい名作です。昔の本の文体は結構特徴的で、現代の本とは比べて違うこともあり、読んでいて考え込んでしまうこともありました。皆さんも、昔の作品に手を触れてみてください。

2年 図書委員

2年 図書委員

去年、思いつくままに書いたのですが、今年こそはと思ったのですが、結局書くことが見つかりませんでした。去年から何の進歩もないのはいかがなものかなあ、と思います。紹介文は真面目に書きました。何かの役に立てば幸いです。

2年 図書委員

2年 図書委員

私は本を読んで感想を書くのが苦手、最初はどのよう

2年 図書委員

2年 図書委員

今年どの本を選ぶか、どんな言葉を使って紹介しようかと迷いました。ただ単に自分が本を読んだ感想を書くだけでは、本の主旨などを伝えることはできないので改め

2年 図書委員

2年 図書委員

て誰かに本を紹介する難しさを実感しました。今年図書委員が紹介してきた本の中で、何か一つでも興味を持てた本があつたら嬉しいのです。私もこれを機にいろいろな本を読んできたいと思います。

2年 図書委員

2年 図書委員

今回のテーマが、「昔の名作を振り返る」だったので、誰もが知っている本を改めて紹介するというのは難しい作業でした。知っている本があつた人も、なかつた人も楽しんでいただけるものになつたでしょうか。拙い文章ではありますが、これを読んで少しでも興味をもつていただけたら嬉しいです。

2年 図書委員

2年 図書委員

私自身にとつても、もつと

2年 図書委員

2年 図書委員

いろいろな名作を読んでみようと思えるよい機会になりました。

2年 図書委員

2年 図書委員

名作と言われ一番に頭に浮かんだのが、今回感想を書かせていただいた「人間失格」でした。最初は読んでみると理解に苦しむところも何箇所もありましたが、わからないものを考えながら読むこともまた、良い経験となりました。最近本を読む機会があま

2年 図書委員

2年 図書委員

りなかつたので、今回の本の紹介をするにあたって不朽の名作の一つにふれることができ、よかつたと思います。

2年 図書委員

2年 図書委員

みなさん勉強に、部活動に忙しい日々を送っているのではないかと思います。スキマ時間などに何か一冊でも小説を少しずつ読んでみてはいかがでしょうか。きっとその一冊の本が、あなたの将来の糧となることでしょう、その本を是非、図書室で借りて読んでください。

2年 図書委員

2年 図書委員

今回私が読んだ本は、もと

2年 図書委員

2年 図書委員

もと知っている話ではありましたが、改めて読むと新しい発見があつてとても面白かったです。古の本というのは、漢字や言葉遣いが難しくなかなか手に取りづらい部分もありますが、だからこそその時代の世界観に入りこめるのだと思えました。これから積極的に読んでいきたいです。

2年 図書委員

2年 図書委員

自分が好きな本を紹介できる嬉しさ反面、どのように書けばいいのか分からず苦労しました。私の書いた紹介文は、拙いですが、少しでも興味を持ってくれればうれしい

2年 図書委員

2年 図書委員

です。これからは、沢山の本に触れる機会を増やしていきたいです。

2年 図書委員

2年 図書委員

ショウペンハウエルが「読書について」の中で、俗に良書と言われるものをとにかく読めと書いていたのですが、

2年 図書委員

2年 図書委員

全くもつてその通りだと思ふのです。はるか昔から読まれて

2年 図書委員

2年 図書委員

続けてきた作品には、現在まで愛読されてきただけあつて、そういうものを読むことが、勉強では身につかない

2年 図書委員

2年 図書委員

真の教養となるのではないのでしょうか。締切りぎりぎりでも書き上げましたが、少しでもみなさんが読書への関心を持つてくれたら幸いです。

2年 図書委員

2年 図書委員

1年 図書委員

2年 図書委員

2年 図書委員

僕は、「走れメロス」を題材にしてこの原稿を書きました。この「走れメロス」は誰でも知っている有名な作品で、どうすれば改めてこの作品のよさを分かってもらえるか悩みました。

2年 図書委員

2年 図書委員

そこで、僕は、この本をも

2年 図書委員

2年 図書委員

う一回読みました。久しぶりに読むと考えさせられる部分があり、それを原稿に書きま

2年 図書委員

2年 図書委員

した。とても大変だったけれど、いい仕事だと思いました。

2年 図書委員

2年 図書委員

1年 図書委員

2年 図書委員

2年 図書委員

自分がこの本を選んだのはストーリーに惹かれたからです。藪の中という作品はある意味未完結の作品であり、真相をとらえるのが難しいです。その上、謎が入り組んでおり、とても考えさせられる作品なので皆さんにも読んで考えてもらえたらと思います。

2年 図書委員

2年 図書委員

1年 図書委員

2年 図書委員

2年 図書委員

私が「トロッコ」を選んだ理由は、中学校の国語の教科書に載っていたこと。作者が有名な芥川龍之介だったからです。とても読みやすいので是非読んでください。

